

## 《後藤新平記念館 多言語ガイド音声ペンネイティブモニタリング調査》

9月20日（水）、今年3月に導入された多言語ガイド音声ペンのネイティブモニタリング調査を行いました。この事業は、奥州市国際交流協会様のご協力のもと実施しました。この日は、英語、韓国語、タイ語のガイドを聞いていただきました。

〔ガイドペン対応言語〕日本語・英語・中国語・台湾語・韓国語・タイ語



①まずは、音声ペン、パンフレット、イヤホン、原稿を配布。



②展示コーナーで、ガイドを聴きながら資料に見入っています。



③原稿を見ながら音声のチェックもしていただきました。



④モニター調査にご協力いただいた皆さんと記念館職員で記念撮影！

⑤最後に、アンケートに記入していただきました。

### 【モニターさんの声】

- ・記念館を初めて利用したが、母国語のガイドのおかげでわかりやすかった。
- ・後藤新平について理解が深まった。
- ・自分のペースで、ゆっくり館内を見学することができた。

**日本語ガイドもあるので日本人にも貸出OK！ 子どもの英語リスニング練習にもいかがですか？**

### ☆多言語ガイド音声ペンとは？

後藤新平の生涯や展示資料、新平ゆかりの場所、人物について、6か国語に対応して案内します。



パンフレット・イヤホン・音声ペン

### 《利用方法》

- ◆記念館の受付で、無料で貸し出します。
- ◆電源を入れ、まずは言語を選択。音量調節も可能。
- ◆パンフレットの番号や写真をペン先でタッチすると音声ガイドが流れます。
  - ・貸出名簿に名前・住所・電話番号の記載が必要です。
  - ・使用できる場所は館内のみ！
  - ・見学が終わったら、音声ペンとイヤホンを受付に返却。パンフレットは持ち帰りOK。